



黄色い帽子ありがとう

去る三月十九日(出)都留市  
るい社会づくり運動推進協  
会(会長清水貞明)から「新  
入学児童へ」と黄色い帽子四二  
九個が贈られました。  
帽子は、全小学校に配付さ  
れ、入学式で新一年生全員に  
手渡され、真新しい帽子を  
手にした児童からおもわ  
ず笑がこぼれていました。



女性ドライバーのみなさんありがとう

去る三月十五日(火)女性ド  
ライバーの会(会長半田てる子)  
から「交通遺児のために有効  
利用をして下さい」と「一円  
募金」で集った八万八、二五五  
円が寄付されました。  
ありがとうございます。

### 4月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

○印刷部日  
月曜日・祝日(29日) 市制祭(24日) 館内整理日(30日)

今回は、図書館の利用案内  
をちょっと説明します。  
開館時間は、火曜日から日曜  
日までの九時から四時三十  
分までです。  
おやすみの日は、原則として  
月曜日・祝祭日・月末整理  
日・年末年始です。(図書館  
カレンダーを見て下さい)  
本を借りるにはどうするの。  
都留市に住んでいる方、通  
勤・通学されている方なら  
どなたにでも貸し出しをし

ています。(幼稚園・保育  
園児の方は保護者の方が借  
りして下さい)手続きは、簡  
単です。カウンターで、利  
用申し込み書に記入するだ  
けです。そこで貸し出し券  
を発行します。  
どんな本が借りられるの。  
新刊図書を始め開架されて  
いる本は全て(児童図書も  
含めて)貸し出しをします。  
どんな本は借りられないの。  
新聞・雑誌・参考図書・郷  
土資料などです。…これら  
は閲覧するのみです。  
子ども向けの本はありますか。  
児童図書は現在一万冊を所  
蔵しています。この中には、  
紙芝居・絵も入っています。  
目や耳などが不自由の方には、  
どんなサービスが受けられる  
のですか。  
視聴覚資料として点字図書・

## 子供会シリーズ(9)

### 親分になれる時代



三・四年生位いまでに、働  
き蜂の時代又はギャングの時  
代にうつる事ができるのです。  
四年生位までぼちゃっとし  
た顔をした子が筋肉がしまっ  
て、小生意気に見えるように  
なるのが五・六年生の時代で  
丈もぐつと伸びて、いかにも  
大人に近づいたように見える  
のです。心の方は親から次第

に離れていきます。親の言い  
付けや命令よりも、友達との  
取り決めや約束を重要視する  
ようになり、学校であったこ  
とや友達とのことをいちいち  
親に言わなくなり、友達  
との関係を気にして長電話を  
するようにもなります。友達  
が信頼を裏切るとものすごく  
怒るし、自分のすることも友  
達の関係で反省もします。  
集団の中で何か過失があつ  
て小さい子が泣いたりすると  
原因を「おれ・おれ」と自分  
に求めたり「○○君だね」と  
いったりするものこの時期で  
す。これは集団をまとめたり、  
うまくみんなをなじませよう  
とする意識のあらわれです。  
だから集団で悪さもするよ

うにもなります。集団と集団  
の争いが生じ暴力で解決しよ  
うとしたり、集団万引を考え  
るのもこの時代の子が中心に  
なります。昔の子はスイカど  
ろぼうをしたり、もろこしを  
集団で盗んだりしたので、  
しかし悪さはかりするの  
なく良い事もするのです。小  
さい子のめんどうみがよくな  
り、それに喜びも感ずるので  
す。みんなをまとめて遊びの  
計画をたてることもできるよ  
うになります。学校で班活動  
がうまくなるのもこの時期で  
す。  
この時期をうまく使って子  
供会のリーダーをつくること  
が育成会の大事な仕事になり  
ます。大人がいちいち手を掛  
けて作った子供の集団では子  
供はなんとなくすっきりしな  
くて中途半端な気分、お仕着  
せのような気分です。この時  
期の特徴は子供たちが、なる  
だけ大人をさけて子供だけで  
行動することにあります。自  
分たちの事は自分たちで決め  
て行動するのが子供の自然な  
欲求ですから大人をさけるの  
です。仲間との集団活動に本  
気になり、それを充分するこ  
とによって又集団から離れ、  
ひとりに目ざめる中学時代、  
青年期をむかえるのです。